



月刊 富士見オリパラ新聞



グリシッチ杯(卓球親善大会)開催

市は、昨年12月17日に共生社会ホストタウンの登録が決まった。登録に関連し、相手国のセルビア共和国からパラリンピック卓球の選手が2月16日(日)～20日(木)に市を訪れることに合わせ、2月18日(火)にイベントが開催される。

パラリンピック卓球選手との交流も実施

市のホストタウン登録に尽力したネナド・グリシッチ特命全権大使の名前を冠した卓球大会の開催が決定した。当日はセルビアパラ卓球選手との交流ができるほか、グリシッチ大使も途中参加する予定だ(見学自由)。



ネナド・グリシッチ特命全権大使

とき／2月18日(火)午前10時(午前9時30分受付開始。午後4時30分終了予定)
場所／市民総合体育館
内容／男女混合チームによる3ダブルス団体戦(1チーム5・6人)

そのほか事業も開催

■セルビア給食試食会 &セルビア講座

とき／2月12日(水)午前10時～午後1時30分

場所／学校給食センター

内容／施設見学、セルビア講座、セルビア給食の試食

定員／30人(申込順)

講師／シモン・マリッチ氏(埼玉大学研究生)

参加費／280円(未就学児は無料)

持ち物／筆記用具

申込み／生涯学習課へ直接または電話で

■セルビア出前講座
開催希望団体募集

セルビア出身ソプラノ歌手による公演

セルビアの芸術に触れられる事業として、日本セルビア協会の協力で、同国出身のソプラノ歌手、エフゲニア・イレミッチ氏による公演を開催する。

とき／2月18日(火)午後7時(午後6時30分開場)

場所／キラリ☆ふじみ

対象／市内在住、在勤の方

定員／250人(無料。チケットは2月3日

月)から当日まで生涯学習課で配布。詳しくは市ホームページ参照)



エフゲニア・イレミッチ氏

富士見市が 共生社会ホストタウンに登録

昨年12月17日に 相手国はセルビア共和国

共生社会ホストタウンとは、海外のパラリンピアンを迎えることなどをきっかけに、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーに向けた、自治体ならではの特色ある施策の実施を促す国の取組み。

県内初の共生社会ホストタウンとなった富士見市は、オリンピック・パラリンピック両大会を通してセルビア共和国を応援していく。